

記者発表資料  
 令和3年9月1日  
 食産業振興課 022-211-2814  
 原子力安全対策課 022-211-2340  
 水産業振興課 022-211-2931  
 担当は末尾のとおり

## 宮城県内の農林水産物の放射能測定結果について

宮城県内で採取した農林水産物について、下記のとおり放射能測定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

### 記

#### 1 ゲルマニウム半導体検出器による検査

##### (1) 測定年月日

令和3年8月5日～8月27日

##### (2) 測定結果

水産物 32 点 (14 品目) の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題ないことが確認されました。

なお、「不検出」とは、放射性物質の濃度が、検出下限値に満たない（検出下限値未満である）ことを指します。

また、「検出下限値」とは、当該測定機器で検出できる放射性物質濃度の最小の値を指し、測定毎に異なります。

※ 個別品目ごとの検出下限値は、「みやぎ原子力情報ステーション」を参照ください。

※ 水産物には宮城県漁業協同組合が実施した測定結果を含みます。

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))				
			不検出	不検出～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	51～ 100Bq/kg	計	101～ 200Bq/kg	201～ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計
水産物	14	32	30	2	-	-	32	-	-	-	-
			93.8	6.2	-	-	100.0	-	-	-	-

#### イ 水産物（採取日 令和3年8月4日～8月24日）

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	海域	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
キタムラサキウニ	雄勝東部地先	金華山以北	不検出	100
ホタテガイ（養殖）	追波湾（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	女川湾（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	気仙沼市唐桑沖（養殖）			
ホタテガイ（養殖）	南三陸町歌津沖（養殖）			

種別	採取場所	海域	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値
マボヤ (養殖)	気仙沼市唐桑沖 (養殖)	金華山以北	不検出	100
マボヤ (養殖)	南三陸町歌津沖 (養殖)			
マボヤ (養殖)	追波湾 (養殖)			
マボヤ (養殖)	雄勝湾 (養殖)			
マボヤ (養殖)	女川湾 (養殖)			
マルソウダ	三陸南部沖			
マルソウダ	三陸南部沖		0.43	
マルソウダ	三陸南部沖		不検出	
マルソウダ	三陸南部沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
カナガシラ	宮城県沖			
ゴマサバ	三陸南部沖			
スルメイカ	三陸南部沖			
タチウオ	宮城県沖	0.38		
マアジ	三陸南部沖	不検出		
マサバ	三陸南部沖			
マサバ	三陸南部沖			
マボヤ (養殖)	石巻湾東部 (養殖)			
ムシガレイ	宮城県沖			
ムシガレイ	宮城県沖			
メダイ	宮城県沖			
ユメカサゴ	宮城県沖			
アユ	鳴瀬川 (加美町)		川魚	

### (3) 測定分析機関及び検出下限値

分析機関名	検査品目	検出下限値 (ベクレル/kg)
宮城県	水産物	6.6～7.6
(一財)宮城県公衆衛生協会		20
(一財)日本食品分析センター		0.68～0.79
(公財)日本分析センター		0.35～0.92
(公財)海洋生物環境研究所		0.29～8.3
東北緑化環境保全(株)		0.66～11

### <担当・連絡先>

農林水産物の放射能検査に関すること	農政部食産業振興課食産業企画班 担当 貝塚, 谷口 連絡先 022-211-2814
放射能・放射線及びその測定に関すること	復興・危機管理部原子力安全対策課事故被害対策班 担当 大谷, 須藤 連絡先 022-211-2340
水産物の採取品目, 採取場所, 流通等に関すること	水産林政部水産業振興課流通加工班 担当 菅原, 阿部 連絡先 022-211-2931